



# 伊豆の国市 議会だより

2023年6月1日発行  
No.68

発行：伊豆の国市議会  
〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1  
☎055-948-1417 FAX 055-948-2913  
<http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/>

## 3月定例会・4月臨時会

就任の挨拶・新委員会構成・・・2 一般質問・・・・・・・・・・・・ 5～11  
常任委員会報告・・・・・・・ 3～4 審議結果・賛否一覧、議会の動き・・・12

# 令和5年 伊豆の国市議会新体制

令和5年第1回臨時会は4月28日に1日の会期で行われました。

正副議長の選挙と監査委員の選出が行われ、議長に柴田三敏氏、副議長に高橋隆子氏が就任。監査委員に内田隆久氏が選出されました。

## 就任の挨拶

4月28日に開催された臨時会において、ご推挙いただき正副議長に就任しました。

公正公平をむねとして円満で活発な議会運営を目指し、執行機関も議会議員も共通の幅広い正確な情報をもって、議会は市民のために審議をしていかなければなりません。

また、円滑な議会運営と市民に向けた的確な情報発信や、市民に開かれた身近な議会があるべき姿だと考えていますので、最善の努力を尽くして参ります。

これからも市民の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



副議長  
高橋 隆子



議長  
柴田 三敏

## 新委員会構成

総務産業建設委員会、福祉文教環境委員会、議会運営委員会及び議会だより特別委員会の4委員会です。委員は次のとおりです。(◎委員長、○副委員長)

### 総務産業建設委員会



山口貴子 二藤武司 古屋鋭治 鈴木俊治 三好陽子  
柴田三敏 ◎井川弘二郎 ○八木基之 天野佐代里

企画財政部、総務部、産業部及び都市整備部の4部と、会計課、議会事務局及び監査委員事務局等が所管となります。

### 議会運営委員会



井川弘二郎 内田隆久(監査委員)  
二藤武司 ◎鈴木俊治 ○笹原恵子 森下 茂

総務産業建設委員会、福祉文教環境委員会の各委員会より選出され、正副議長がオブザーバーとして出席します。

### 議会だより特別委員会



山本昭彦 八木基之 内田隆久  
○高橋隆子 ◎山口貴子 三好陽子

市議会の活動を市民の皆さんに知っていただくため、定例会後に「伊豆の国市議会だより」を発行しています。

### 福祉文教環境委員会



小澤五月江 長谷川 浩 内田隆久 田中正男  
高橋隆子 ◎森下 茂 ○山本昭彦 笹原恵子

市民環境部、市民福祉部及び教育部(教育委員会)で構成される3部が所管となります。

## 一部事務組合等

- 駿東伊豆消防組合議会議員…………… 三好陽子、天野佐代里
- 伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合議会議員 …… 田中正男、小澤五月江、内田隆久、山本昭彦
- 三島市、伊豆市及び伊豆の国市電算センター協議会運営委員…………… 古屋鋭治、二藤武司、鈴木俊治
- 都市計画審議会委員…………… 天野佐代里、八木基之

## 総務産業建設委員会

### 伊豆の国市市民憲章審議会条例の制定について

#### ■市民憲章をつくる必要性は。

伊豆の国市の未来に向け、広く市民の行動規範や目標となる市民憲章を制定することは、市民が同じ方向を向いて進めていくということ、大きな意義があると考えている。

### 伊豆の国市職員の配偶者同行休業に関する条例について

■地方公務員法の中に職員の配偶者同行休業についての規定があっても、市の条例を制定しなければいけないのか。

育児休業や自己啓発などと同様に、地方公務員法でできるようになっているが、それを実際に実行する時には、各地方自治体が条例で制定しなければならない。

### 令和5年度伊豆の国市一般会計予算について

■電気自動車用充電装置設置工事33万円、公用車購入費851万3千円、電気自動車用充電装置購入費214万

5千円について、電気自動車3台の購入だが、補助金があるのか。

車については1台当たり55万円、電気自動車用充電装置については21万6千円、設置工事については1台当たり10万円ということ、それぞれ3台、3施設分、国庫補助金が出る。



■街頭防犯カメラ設置事業補助金180万円について、防犯カメラ1台どれくらいかかるのか。また、防犯カメラの機種は選べるのか。

防犯カメラは、20万円から30万円程度で設置ができる。地域の防犯活動の一環であり、地域の行政区が設置した場合に、上限30万円の10分の9の補助を行うもの。

機種の指定はないが、何画素以上であるとか、どのぐらいの録画ができるといった、最低の基準はある。

■歴史文化等資源活用推進事業、周遊コンテンツ作成業務委託料300万円について、どこで、こういった内容を行うのか。

まだ素案であるが、葦山時代劇場の物産館の跡を活用して、大河ドラマの中で使用したNHKから譲り受けた小道具等の設置や、義時の里で展示していた歴史文化財の展示などを考えている。

今年から大河ドラマが、台湾やアジア圏で再放送されるということがあるので、来訪される方々に、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」のロケで使用した物品が見られるような工夫ということ、想定している。

■耕作放棄地リノベーション事業費補助金200万円は、荒廃している農地を再開した場合に補助の対象になるか。また、景観作物とはどういうものを対象にしているのか。

耕作放棄地を解消して、作付をしてもらうことが目的であるため、補助対象となる。農業者を対象にし、景観作物は、菜の花やレンゲ、ワイルドフラワーなどを想定している。

■特別会計から一般会計に移行していく考えは。

令和4年度中に一度、地元で説明会を開き、ご理解をいただきたいと考えている。できるだけ早いうちに一般会計化を目指していきたい。

### 令和5年度伊豆の国市水道事業会計予算について

■消火栓設置費330万円について、令和5年度はどういう計画になっているのか。

消火栓の設置は、危機管理課から依頼を受けた設置費用となる。現在、設置依頼がないが例年に伴った金額を計上している。

### 令和5年度伊豆の国市下水道事業会計予算について

■負担金補助及び交付金、狩野川流域下水道維持管理負担金6億585万1千円の負担金だが、これは水量何に対して単価いくらの計算か。

令和5年度の責任水量として600万4千立方メートル、令和4年度の600万立方メートルを超過した分の水量、約88万2千立方メートルになる。この合計に対して89円という単価を掛けた金額になる。

### 令和5年度伊豆の国市楠木及び天野揚水場管理特別会計予算について

## 福祉文教環境委員会

## 令和5年度伊豆の国市一般会計予算について

■資源循環センター農土香処理事業のうち、堆肥化について、協力区などを広げられないのか。

単純に牛ふんを減らして生ごみを多くする形になると、堆肥から肥料に成分が変わってしまうので、大きく広がっていくのはなかなか難しい。

■同、剪定枝破砕業務派遣料517万2千円について、説明を。

農土香で、剪定枝をチップにする作業に2人を予定している。



資源循環センター農土香

■地球温暖化対策推進事業、新エネルギー機器等導入事業費補助金400万円について、電気自動車何台分か。また、どのくらいの効果を得られるのか。

従前からの住宅エネルギーは300万円。電気自動車は20台分で100万円。効果は20台で年間50トンの温室効果ガス排出削減を想定していて、県内8自治体で取り組んでいる。

■戸籍住民票等証明発行事業、証明書

交付対応マルチコピー機購入について、設置によってコンビニでの証明取得につながるのか。また、その金額は。

コンビニにあるものと同じものを本庁に置いて操作方法を覚えてもらい、今後コンビニでの証明書発行に役立ててもらおう。窓口の人数削減も図っている。マルチコピー機は1台660万円、レジスターは1台278万円。

■教育ICT活用事業、デジタル百科事典とはどのようなものか。

児童生徒全員が同じ目的で調べ学習が可能になり、著作権にも抵触せずにテスト利用も可能。教職員の業務改善にもつながる。1校22万円、合計198万円をソフトウエアライセンス使用料に計上している。

■幼保小中グローバル教育の英語検定受験料補助84万5千円について、何人を対象としての予算計上か。

市内在住の小中学生を対象とし、受験料の2分の1を、年度内1回補助するもので、30人を想定している。

■図書館運営事業、電子書籍ライセンス使用料220万円について、令和5年度は500冊を購入とのことだが、システムと、借りる方法の説明を。

電子書籍は300冊。郷土資料、統計

書・発掘調査関係の報告書等が419点で、合計719点が閲覧可能。4月25日に開館予定で、4月の広報に閲覧の方法を掲載し、周知する。

■同、ライセンス使用料は毎年かかるのか。また、紙媒体と電子書籍とのすみ分けをしていくのか。

買取型にし、市の財産として電子書籍を増やしていきたい。紙媒体書籍は人気があるので、今後バランスを考えたいくが、なくなることはないと思う。

■在宅高齢者福祉推進事業の配食サービス委託料801万円について、昨年度比で約200万円の増額の理由は。

これまで本人負担が450円、市負担が450円だったが、電気代・ガス代・材料費すべてが高騰した中で、本人の負担を増やさないために市負担分を100円あげたため。

■女性相談事業について。女性相談員は足りているのか。相談体制について行きにくいとの意見をきいているが、ワンストップで相談できないのか。

現在は2人確保できている。令和5年度は福祉事務所の体制を変える予定である。児童福祉に関わる部分ほども家庭課に、地域包括ケアシステムの構築部分については長寿介護課に、

残った相談業務については相談センターとする。センターを相談業務に特化し、わかりやすい体制にする。

令和5年度伊豆の国市国民健康保険特別会計予算について

■疾病予防事業の人間ドッグ等委託料について実績はどのくらいか。

令和3年度は365人、令和4年度は令和5年2月時点で366人。

令和5年度伊豆の国市後期高齢者医療特別会計予算について

■特別徴収と普通徴収の割合はどのくらいか。また、普通徴収の中で口座引き落としの割合はどのくらいか。

10月現在で、特別徴収が69%、普通徴収が31%。普通徴収のうちで口座振替率が約70%である。

令和5年度伊豆の国市介護保険特別会計予算について

■介護サービス給付費・介護予防サービス給付費が共に前年と比べ予算増となっているが、その要因は何か。

介護状態の悪化による給付費増、新規の申請数増、令和4年10月の介護報酬改定によるデイサービス加算等が要因。